

## 第4学年 国語科学習指導案

西和賀町立越中畑小学校

児童 女 1名 計1名

- 1 単元名 材料の選び方を考えよう  
教材名 「アップとルーズで伝える」 (中谷 日出)  
四年三組から発信します

### 2 単元について

#### (1) 児童について

1学期に児童は、説明文として『「かむ」ことの力』を読んだ。この学習では「段落と段落との関係を考え、文章の内容を正しく読み取る」ことを学んでいる。昨年度の学習「ありの行列」や「すがたをかえる大豆」においても、段落の意味や内容の要点、接続語や指示語について学習してきた。それにより、説明文が「初め」「中」「終わり」の三部で構成されていることは十分理解している。その構成を探る手がかりとして、段落の要点を整理したり、接続語や繰り返し使われる言葉に注目すればよいこともほぼ理解している。

最近では、他の文章に臨んだ際も、文全体の構成を意識して読もうとするようになってきた。しかし、段落のつながりを説明したり、その言葉がキーワードになる根拠を明らかにすることなどは十分できていない。

そこで、文末表現や、接続語、指示語をもとにして考える学習を特に重点として扱い、まとめたり・くらべたりすることを通して中心文を絞っていけるようにしたい。

#### (2) 単元及び教材について

第3学年及び第4学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。また「書くこと」の目標は、「相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。」である。本単元の「読むこと」では、「目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を正しく読むこと」「目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら文章を読むこと」である。

本単元は、「アップとルーズで伝える」で、毎日私達の視覚に入ってくる映像の技術効果について書かれた説明的な文章を読み取る。次に、「四年三組から発信します」の学習として情報の収集、選択、発信の活動を行う。

本教材「アップとルーズで伝える」は、写真と文章を照らし合わせて読めるように作られており、理解しやすい。書き出しの部分が直接話題提示となっていない点が多少戸惑いを招くが、何度も読み進めるうちに「ああ、そうなっているのか。」と気づくように考えられている。

内容もサッカーのテレビ放送を例に挙げ、児童にも身近に感じるものである。「アップ」と「ルーズ」という2つの概念を、タイトルのまま対比させ説明を進める構成は、内容と同様にしっかり読めば読むほど身近に感じられる書き方だとも言える。

#### (3) 指導にあたって

第一次では、この単元は全体として「アップとルーズで伝える」「4年3組から発信します」の大きな二つで構成されていることを、先ずつかませる。その上で、映像の大小がもつ大きな効果について学ぶ学習計画を立てさせる。その後、その効果を実際に役立てた自分のオリジナルパンフレット作りに挑戦する見通しをもたせる。

第二次では、「アップとルーズで伝える」の全文を読み、段落と段落の関係が「対比」や「まとめ」になっていることをつかませ、改めて「初め・中・終わり」の文章構成になっていることを確かめさせたい。

第三次では、最終的に取り組む学習は「自分が取材したものを分かりやすく書いて伝えること」

にあることをしっかり確認させる。そのため、本教材で読み取ったことを確認し、筆者が伝えたいことをどのように展開したか、その方法や順番などを十分に理解させておく。そして、自分が発信する目的や相手を明確にした題材を慎重に選択させ、見通しと自信を持った取り組みが出来るようにする。

本校の研究主題「自らの思いや考えを表現できる子」に関わっては、次の点に留意したい。

- ①自力解決の場における一人一人に思いや考えをもたせるための指導の工夫として、
  - ・読みのめあてに沿って、サイドラインを引いたり書き込みをしたりさせる。
  - ・内容を正しくつかむため、キーワードや文頭・文末の表現に注目させる。
  - ・実物や資料などを活用し、理解を深める。
- ②交流の場における児童の思いや考えを広げ深めるための指導の工夫として、
  - ・学級内交流の場でスムーズに発表出来るよう、メモや感想の文章などを準備させる。
  - ・思いや考えを伝えたり聞いたりする際の観点を持たせるようにする。

### 3 単元の目標

- ◎ 対比・まとめなど、段落相互の関係に気をつけることで内容を把握しやすくなることを知り、読み方に生かすとともに、伝えたいことと伝える方法について興味をもつ。
- 【関心・意欲・態度】・伝える相手や目的に応じて表現方法が異なっていることを知り、自分が表現するときに役立てていこうとしている。
- 【読むこと】・それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているか考えながら読む。
  - ・写真と対応した部分に注意して読み取り、アップとルーズのそれぞれの特徴をまとめる。
- 【言語事項】・文章全体の中での、それぞれの段落の役割を理解する。

### 4 指導計画と評価規準（18時間）

次時	学習内容	関心・意欲・態度	読むこと	言語事項
一つかむ	1 教材文を読み、単元のねらいをつかんで学習の見通しをもつ。	全文を読み込んでアップとルーズに興味を持ち、感想を書こうとしている。		用語アップとルーズに注目して呼んでいる。
	2 言葉の意味調べたり、新出漢字の書き方を確かめたりする。	難しい言葉や新しい漢字を調べて理解しようとしている。		辞典を使って難語句や新出漢字などを調べている。
二深める	3 文章を大きく分け、学習計画を立てる。	学習のめあてを確かめながら、進んで読み取ろうとしている。	全文を読み、内容から大きく分けて学びたい課題を考えている。	
	4 アップとルーズの違いと、筆者が提示した問題について読み取る。 ①②③		段落①②③を読み、筆者の話題提起を短くまとめてつかんでいる。	様子を表す言葉に注目して読んでいる。
	5 アップとルーズのそれぞれの長所と短所を読み取る。 ④⑤⑥		段落④⑤⑥を読み、アップとルーズの長所と短所を短くまとめてつかんでいる。	指示語や接続語に着目し、それらを根拠に文章の関係を考えている。
	6 筆者の伝えたいことを読み取る。 ⑦⑧		段落⑦⑧を読み、必要に応じて選択されていることをつかむ。	

	7	各段落に小見出しをつけ文章全体の構成をつかむ。		小見出しから段落相互のつながりを考えて、文章構成図を書いている。		
		学 習 内 容	関心・意欲・態度	書くこと	言語事項	
三 広 げ る	8	教材文を読み、学習の見通しをもつ。	単元の内容を知り、学習の進め方を大まかにつかんでいる。			
	9	幾つかのパンフレット参考作品を見て、そのよさを見つける。	パンフレット様式の特徴やよさを見つけようとしている。	前時までの学習をどのような形で生かすかつかんでいる。		
	10	発信したい内容や相手について考え決める。	自分の立てた計画にしたがって、積極的に学習に取り組んでいる。	発信したい内容や相手について考え決めている。		
	11	決めた内容について資料を探したり、取材したりする。	↓	相手や目的に応じて、相応しい写真や解説などを取材している。		
	12					
	13					
	14	相手や目的に応じて、		↓	相手や目的に応じて、工夫したり検討したりしながら下書きを進めている。	接続語や指示語の働きを考え、文章の中で適切に使っている。
	15	写真を選んだり、見出しや説明を検討したりして下書きをする。				
16	レイアウトなどを再考	↓	レイアウトなどを再考しながら、清書している。	段落のもつ役割を理解している。		
17	しながら、清書する。					
18	できた作品の発表会を開き、交流する。	友達の発表を聞き、作品のよさを見つけようとしている。	自作パンフレットに生かされているよさが分かるように発表している。(話すこと)	全体のつくりや段落のならびに着目している。		

5 本時の指導(第5時/18時間)

(1)目標

○アップとルーズでは、どんなちがいがあのか読み取る。

(2)評価の観点と具体的評価規準

観点	A	B	支援を要する児童への手だて
読む能力	アップとルーズそれぞれの、伝えられることと伝えられないことを、内容を整理しながら短く文章に書いている。	アップとルーズそれぞれの、伝えられることと伝えられないことを書いている。	アップについて読み返し、出来ることを文章からおさえさせる。それをもとに読み取りを広げさせる。



(4) 板書計画

<p>◇まとめ</p> <p>アップでは細かい部分の様子は分かるが、うっすられていない多くの部分は分からない。          ルーズでは広いはんいの様子は分かるが、細かい部分の様子は分からない。          このように、アップとルーズには、伝えられることと伝えられないことがある。</p>	<p>⑥このように</p>	<p>⑤</p>	<p>④</p>	<p>段落</p>	<p>分かること</p>	<p>分からないこと</p>
			<p>でも、</p>			<p>しかし、</p>

アップとルーズで伝える      中谷 日出

アップとルーズでは、どんなちがいがあるのか読み取ろう

(5) 児童の実態と指導の重点(略)